

導入支援サービスガイド



- ・RAID 設定カスタマイズサービス
- ・カスタムインストールサービス

- ・ 本ガイドは MAGNIA シリーズに対応する「RAID 設定カスタマイズサービス」と「カスタムインストールサービス」について記載したものです。
- ・ MAGNIA シリーズ本体については各機種の「ハードウェア構成ガイド」を、オプション周辺機器については「ハードウェア構成ガイド オプション編」をそれぞれご参照ください。
- ・ Windows, Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- ・ MAGNIA、SetupInstructor は、株式会社 東芝の商標または登録商標です。
- ・ その他掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標もしくは登録商標として使用している場合があります。

導入支援サービス	ページ
導入支援サービスとは	2
納品までの流れ	3
カスタムインストールサービス	4
仕様	4
構成設定シートの記入例	5
構成設定シートの記入方法	11
RAID 設定カスタマイズサービス	21
仕様	21
構成設定シートの記入例	22
構成設定シートの記入方法	23
ディスクデバイスベイ番号一覧	26

導入支援サービスとは

■導入支援サービスとは

導入支援サービスとは、I Aサーバーを導入するお客様の作業時間短縮と導入費用削減を実現するサービスです。お客様の指定する構成に設定して出荷する下記の2種類のサービスを提供しています。

本サービスを利用するには、指定の構成設定シートに希望の構成内容を記入し、注文時に提出していただく必要があります。

注意
※ 導入支援サービスは、MAGNIA シリーズ本体と同時に購入してください。

■導入支援サービスの種類と内容

導入支援サービスには次の2種類があります。

・カスタムインストールサービス（形番：ACR3005U）

Windows プレインストールモデル及びWindows バンドルモデルに対して、設定シートの内容に合わせて RAID の構築とシステムパーティション設定、Windows の設定、バンドルソフトの設定を行います。

※ Windows 及びバンドルソフトの設定項目については設定シートを参照してください。

・RAID 設定カスタマイズサービス（形番：ACR3002N）

設定シートの内容に合わせて RAID の構築とシステムパーティション設定を行います。

※ システムパーティションの設定は、Windows プレインストールモデルに対してのみ実施します。

■サービス範囲

導入支援サービスの設定範囲は以下の通りです。

設定項目	カスタムインストールサービス	RAID 設定カスタマイズサービス
RAID 構築	○	○
システムパーティション設定	○	○*1
Windows の設定 - ユーザー名/組織名/サーバー名 など - ネットワーク設定 - サービスパックのインストール有無	○	-
バンドルソフトの設定 - HarnessEye/web - RAID ユーティリティ など	○	-

*1：Windows プレインストールモデルのみ実施します。

■サービスの対象製品

全 MAGNIA シリーズに対応していますが、モデルによって選択できるサービスが異なります。

○：選択可、-：選択不可

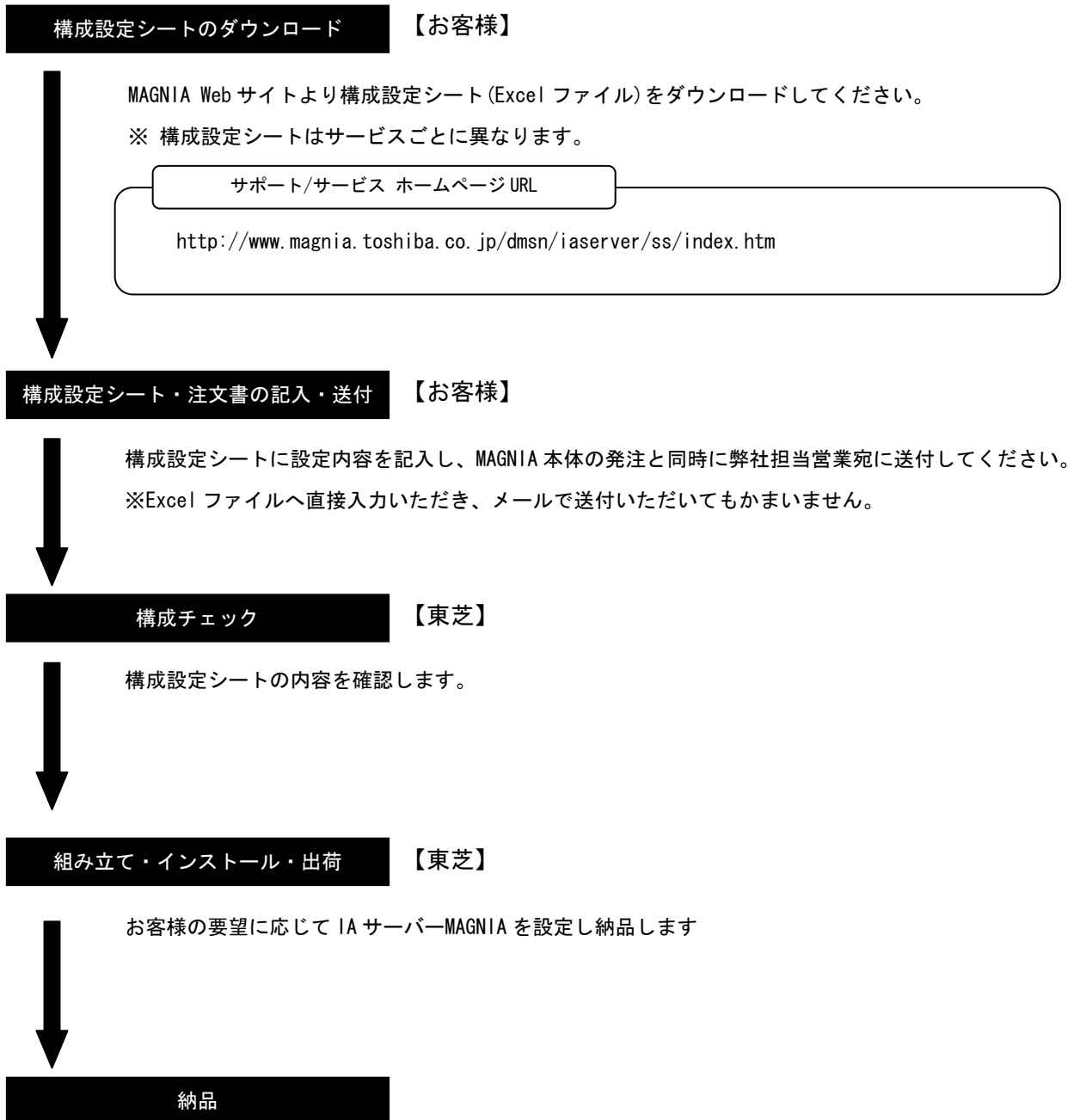
サービス \ モデル	Windows プレインストールモデル	Windows バンドルモデル	ベーシックモデル (OS 無しモデル)
カスタムインストールサービス	○	○	-
RAID 設定カスタマイズサービス	○	○*2	○*2

*2：RAID 設定のみ。システムパーティション設定は行いません。

導入支援サービス 納品までの流れ

■サービスの購入から納品までの流れ

本サービスの購入から出荷までの手順は以下のようになります。



※以下のような場合は、納品までに通常より日数を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ・ 構成設定シートの記入に誤りや不明点があり、弊社よりお客様に確認が必要な場合
- ・ 構成設定シートの弊社への送付が遅れた場合

カスタムインストールサービス 仕様

■カスタムインストールサービス対象モデル

本サービスは、MAGNIA シリーズの以下のモデルが対象となります。

- ・ Windows プレインストールモデル
- ・ Windows バンドルモデル

■サービス形番・価格

サービス名称	形番	価格(税込)	価格(税抜)	備考
カスタムインストールサービス	ACR3005U	63,000 円	60,000 円	

■サービスの適用範囲

本サービスで設定を指定できる項目は構成設定シートの範囲です。希望される構成は、事前に構成設定シートに記入していただきます。

本サービスを適用可能なハードウェア構成は以下の通りです。

- ・ 磁気ディスク装置数 : 16 台以内
- ・ RAID コントローラー数 : 1or2 枚
- ・ ホットスペア指定 : 可 (グループおよびグローバルを選択)
- ・ RAID レベル : 0, 1, 5, 6, 10, 50
(機種および RAID コントローラーのタイプにより構築可能な RAID レベルが異なります。詳細についてはハードウェア構成ガイド(オプション編)の「RAID 活用法」を参照してください。)
- ・ LAN アダプター : オンボード LAN に加えてオプション LAN カード 1 枚まで設定可能です。
(2 枚以上不可)

■サービスの購入条件

ダウンロードした構成設定シートに設定項目を記入のうえ、MAGNIA シリーズ本体と同時に注文してください。

※MAGNIA 本体を購入した後に本サービスの適用はできません。

■注意事項

- ・ 東芝純正以外のオプション部品を使用しているハードウェアに、本サービスは対応できません。
- ・ OS でのソフトウェア RAID 設定は行ないません。
- ・ 論理ドライブ (C:) はプライマリパーティションとなります。
- ・ ハードウェア及びソフトウェアの保守は本サービスに含まれません。
- ・ 本サービスは出荷時 1 回限りのサービスです。磁気ディスク装置の故障などによりシステムのデータが失われた場合は、お客様自身で再インストールしていただく必要があります。
- ・ マスターブートレコード (MBR) 形式の論理ドライブでは 2TB より大きい論理ドライブ容量を使用することができません。Windows Server をインストールする論理ドライブの容量は 2TB 以下に設定してください。残りの容量を別の論理ドライブに設定することで 2TB を超える領域が使用できます。LU1 の実効容量を設定する際は注意してください。

構成設定シートの記入例(カスタムインストールサービス)

ご担当営業殿 → (株)東芝 デジタルプロダクツ&ネットワーク社(INSジ) [INS営] (SL営2)

カスタムインストール構成設定シート (RAID編)

作成日 2011/xx/xx

◎お客様サイン欄

会社名	東芝北九州工場	所属	生産管理部
氏名	東芝 一郎		

「サービス仕様書」シートの内容を確認のうえ、ご記入ください。
サインをされた設定シートはサービス仕様と同意したものといたします。

◎東芝担当営業部記入欄

JOB-項番 (本体項番)	-	(-)	台数
---------------	---	-----	----

○ 発注担当殿ご記入欄

注文番号(本体項番)	ATC9753 -	(- 0100)	台数 ※	1
ご担当営業殿	部課名	神奈川PC営業部	氏名	東芝 太郎
	TEL	045-662-xxxx	E-mail	taro.toshiba@toshiba.co.jp
ご担当SE殿	部課名	神奈川FS	氏名	東芝 花子
	TEL	045-662-xxxx	E-mail	hanako.toshiba@toshiba.co.jp
顧客名	XX株式会社			
備考				

※本シートは1構成1枚です。但し、同一HW構成で尚且つ同一設定内容に限り1枚のシートで複数台の指定が出来ます。

(お断り) : このたびご記入いただくお客様の個人情報は、本サービスを行なうために利用させていただきます。

※「設定確認」は東芝記入欄です
("L":設定を確認、"-":指定無しを確認)

1. RAID設定

機種名(形番)	MAGNIA3615R(SYU4230A)							
● RAID設定あり								
RAIDコントローラタイプ(形番)								
RAIDコントローラ SE (MSR3497A)								
ディスクベイ番号※	0	1	2	3	4	5	6	7
Disk容量(GB)	146	146	146	146	146	146		
RAIDタイプ	△R1	△R1	◎R5	◎R5	◎R5	GBL-HS	無	無
ディスクベイ番号※	8	9	10	11	12	13	14	15
Disk容量(GB)								
RAIDタイプ	無	無	無	無	無	無	無	無

※ディスクベイ番号は導入支援サービスガイドの「ディスクデバイス番号一覧表」を参照ください。

RAIDタイプ	記号
RAID 0	<input type="checkbox"/> R0
RAID 1	<input type="checkbox"/> △R1
RAID 5	<input checked="" type="checkbox"/> ◎R5
RAID 6	<input type="checkbox"/> ◆R6
RAID 10	<input type="checkbox"/> ▽R10-1 (グループ1)
	<input type="checkbox"/> ▼R10-2 (グループ2)
	<input type="checkbox"/> ∴R10-3 (グループ3)
	<input type="checkbox"/> ◇R10-4 (グループ4)
RAID 50	<input type="checkbox"/> ◎R50-1 (グループ1)
	<input checked="" type="checkbox"/> ●R50-2 (グループ2)
Hot Spare	HS RAIDコントローラ:オンボード
Global Hot Spare	GBL-HS ※RAIDコントローラ: SC, SD, SE T340/341
Group※ Hot Spare	GRP-HS T381
未設定	未 RAID未設定
Disk無し	無

設定確認

■ ディスクベイ番号

LU番号	ディスクベイ番号	実効容量(GB)	LU番号	ディスクベイ番号	実効容量(GB)
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	0-1	146	<input type="checkbox"/> LU4		
<input checked="" type="checkbox"/> LU2	2-4	292	<input type="checkbox"/> LU5		
<input type="checkbox"/> LU3			<input type="checkbox"/> LU6		

※GRP-HS(Dedicated HSPを含む)はLU(RAIDグループ)の構成Diskです。ディスクベイ番号欄に必ず記述して下さい。

※GBL-HSを適用しないLU(RAIDグループ)は、"GBL-HS:未適"とディスクベイ番号欄に記述して下さい。

※LU1は若いディスク番号のRAIDグループを記述して下さい。

※機種およびRAIDコントローラタイプにより、構築可能なRAIDレベルが異なります。

MBR形式の論理ドライブでは2TBより大きい容量を使用することができません。2TBを超えるディスクを構築する場合はご注意ください。詳細についてはハードウェア構成ガイド(オプション編)の「RAID活用法」を参照してください。

2. システムパーティション設定

LU番号	論理ドライブ名	Windowsの種類	パーティションサイズ	ファイルシステム	パーティションタイプ
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	C:	Windows Server 2008 / 2008 R2	40 GB ※40GB~ 1GB単位	<input checked="" type="checkbox"/> NTFS <input type="checkbox"/> FAT32 PR:プライマリパーティション EX:拡張パーティション	<input checked="" type="checkbox"/> PR <input type="checkbox"/> EX

※パーティションサイズは(フルインストールの場合)40GB以上を推奨します。

JOB-項番 (本体項番)	-	(-)
---------------	---	-----

※上記内容が転記されますので記述しないで下さい。

構成設定シートの記入例(カスタムインストールサービス)

カスタムインストール構成設定シート (Windows Server 2008/2008 R2 編)

※ 「設定確認」 は東芝記入欄です
 (“レ”：設定を確認、“-”指定無しを確認)

1. インストールの設定

<input checked="" type="checkbox"/> フルインストール アーキテクチャ			<input checked="" type="radio"/> x86 (32ビット)	<input type="radio"/> x86-64 (64ビット)	<input type="checkbox"/>
* Windows Server 2008 R2ではこの設定はありません。					

2. 追加パーティションの設定

1. <input checked="" type="checkbox"/> Diskデバイス						設定確認
	LU番号	論理ドライブ名	パーティションサイズ		ファイルシステム	パーティションタイプ
<input checked="" type="checkbox"/>	LU1	D:	20 GB	<input checked="" type="radio"/>	NTFS	<input checked="" type="radio"/> PR
				<input type="radio"/>	FAT32	<input type="radio"/> EX
<input checked="" type="checkbox"/>	LU1	E:	LU1:残り全て	GB	<input checked="" type="radio"/> NTFS	<input checked="" type="radio"/> PR
					<input type="radio"/> FAT32	<input type="radio"/> EX
<input checked="" type="checkbox"/>	LU2	F:	100 GB	<input checked="" type="radio"/>	NTFS	<input checked="" type="radio"/> PR
					<input type="radio"/> FAT32	<input type="radio"/> EX
<input checked="" type="checkbox"/>	LU2	G:	LU2:残り全て	GB	<input checked="" type="radio"/> NTFS	<input checked="" type="radio"/> PR
					<input type="radio"/> FAT32	<input type="radio"/> EX
<input type="checkbox"/>	-	-		GB	<input type="radio"/> NTFS	<input type="radio"/> PR
					<input type="radio"/> FAT32	<input type="radio"/> EX
<input type="checkbox"/>	-	-		GB	<input type="radio"/> NTFS	<input type="radio"/> PR
					<input type="radio"/> FAT32	<input type="radio"/> EX
※各LUの最終ドライブのパーティションサイズは、“残り全て”を指定して下さい(※未使用領域がある場合を除く)。						
PR:プライマリパーティション EX:拡張パーティション						
2. <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	装置	論理ドライブ名				
<input checked="" type="checkbox"/>	CD/DVD Drive	H:				
<input type="checkbox"/>		-				
<input type="checkbox"/>		-				
<input type="checkbox"/>		-				

3. 基本情報の設定

項目	書式	値
1. ユーザー名 (半角換算50文字以内)	<input checked="" type="radio"/> 全角	東芝北九州工場
2. 組織名 (半角換算50文字以内)	<input checked="" type="radio"/> 全角	製造管理部
3. コンピューター名 (15文字以内)	<input type="radio"/> 半角英数字	KANR11
4. ワークグループ名 (14文字以内)	<input type="radio"/> 半角大文字	WG1
5. Administratorパスワード (14文字以内) (英大小文字、数字、記号を使い6文字以上)	<input checked="" type="radio"/> デフォルト	<input type="radio"/> 半角文字
	<input type="radio"/> 個別設定	<input type="radio"/> 半角文字
	<input type="radio"/> なし	
6. サーバーの役割	<input checked="" type="checkbox"/> ワークグループ	※変更不可

構成設定シートの記入例(カスタムインストールサービス)

4. LANアダプターの設定

1.	■ 通信プロトコル	■ TCP/IP								
2.	■ LANアダプター									
★補足説明										
	名称	説明								
	オンボードLAN 1	本体取扱説明書にて、“LANコネクタ1”、“Ether 1コネクタ”、“LANコネクタ”のいずれかが記述されているLAN Adapter。								
	オンボードLAN 2	本体取扱説明書にて、“LANコネクタ2”、“Ether 2コネクタ”のいずれかが記述されているLAN Adapter。※搭載されていない機種もございます。								
	拡張LAN 1, LAN 2	本体の拡張スロットに拡張したLAN Adapte (1枚のみ)。※LAN Adapterを2枚以上追加する場合は、弊社営業担当までご相談下さい。								
※ALB/AFT対象以外のLANアダプターを選択し、設定値を記述して下さい。										
■ オンボードLAN 1										
※IPv6、IPv4それぞれ個別に、または両方を選択することもできます。										
<input type="radio"/>	IPv6アドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv6アドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブネットプレフィックス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	IPアドレス		サブネットプレフィックス		デフォルトゲートウェイ	
項目	値									
IPアドレス										
サブネットプレフィックス										
デフォルトゲートウェイ										
<input checked="" type="radio"/>	IPv4アドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv4アドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブネットマスク</td> <td></td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	IPアドレス		サブネットマスク		デフォルトゲートウェイ	
項目	値									
IPアドレス										
サブネットマスク										
デフォルトゲートウェイ										
<input type="radio"/>	DNSサーバーアドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv6用DNSアドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セカンダリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリDNSアドレス		セカンダリDNSアドレス			
項目	値									
プライマリDNSアドレス										
セカンダリDNSアドレス										
※IPv7が指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。		<input type="radio"/> IPv4用DNSアドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セカンダリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリDNSアドレス		セカンダリDNSアドレス			
項目	値									
プライマリDNSアドレス										
セカンダリDNSアドレス										
<input checked="" type="radio"/>	DNSサーバーアドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> WINSアドレスの指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリWINSサーバー</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>セカンダリWINSサーバー</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリWINSサーバー	なし	セカンダリWINSサーバー	なし		
項目	値									
プライマリWINSサーバー	なし									
セカンダリWINSサーバー	なし									
※IPv7が指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。		※IPv6ではWINSアドレスの設定はありません。								
■ オンボードLAN 2										
※IPv6、IPv4それぞれ個別に、または両方を選択することもできます。										
<input type="radio"/>	IPv6アドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv6アドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブネットプレフィックス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	IPアドレス		サブネットプレフィックス		デフォルトゲートウェイ	
項目	値									
IPアドレス										
サブネットプレフィックス										
デフォルトゲートウェイ										
<input checked="" type="radio"/>	IPv4アドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv4アドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブネットマスク</td> <td></td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	IPアドレス		サブネットマスク		デフォルトゲートウェイ	
項目	値									
IPアドレス										
サブネットマスク										
デフォルトゲートウェイ										
<input type="radio"/>	DNSサーバーアドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv6用DNSアドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セカンダリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリDNSアドレス		セカンダリDNSアドレス			
項目	値									
プライマリDNSアドレス										
セカンダリDNSアドレス										
※IPv7が指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。		<input type="radio"/> IPv4用DNSアドレス指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セカンダリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリDNSアドレス		セカンダリDNSアドレス			
項目	値									
プライマリDNSアドレス										
セカンダリDNSアドレス										
<input checked="" type="radio"/>	DNSサーバーアドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> WINSアドレスの指定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリWINSサーバー</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>セカンダリWINSサーバー</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリWINSサーバー	なし	セカンダリWINSサーバー	なし		
項目	値									
プライマリWINSサーバー	なし									
セカンダリWINSサーバー	なし									
※IPv7が指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。		※IPv6ではWINSアドレスの設定はありません。								

構成設定シートの記入例(カスタムインストールサービス)

拡張 LAN 1

※IPv6、IPv4それぞれ個別に、または両方を選択することもできます。

IPv6アドレスを自動的に取得する

IPv4アドレスを自動的に取得する

DNSサーバーアドレスを自動的に取得する
※IP7ドに指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。

DNSサーバーアドレスを自動的に取得する
※IP7ドに指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。

IPv6アドレス指定

項目	値
IPアドレス	
サブネットプレフィックス	
デフォルトゲートウェイ	

IPv4アドレス指定

項目	値
IPアドレス	192.168.1.10
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.254

IPv6用DNSアドレス指定

項目	値
プライマリDNSアドレス	
セカンダリDNSアドレス	

IPv4用DNSアドレス指定

項目	値
プライマリDNSアドレス	192.168.1.253
セカンダリDNSアドレス	なし

WINSアドレスの指定

項目	値
プライマリWINSサーバー	なし
セカンダリWINSサーバー	なし

※IPv6ではWINSアドレスの設定はありません。

拡張 LAN 2

※IPv6、IPv4それぞれ個別に、または両方を選択することもできます。
※拡張LAN (1枚) 2port目を記入します。1port目の場合は記入しません。

IPv6アドレスを自動的に取得する

IPv4アドレスを自動的に取得する

DNSサーバーアドレスを自動的に取得する
※IP7ドに指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。

DNSサーバーアドレスを自動的に取得する
※IP7ドに指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。

IPv6アドレス指定

項目	値
IPアドレス	
サブネットプレフィックス	
デフォルトゲートウェイ	

IPv4アドレス指定

項目	値
IPアドレス	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	

IPv6用DNSアドレス指定

項目	値
プライマリDNSアドレス	
セカンダリDNSアドレス	

IPv4用DNSアドレス指定

項目	値
プライマリDNSアドレス	
セカンダリDNSアドレス	

WINSアドレスの指定

項目	値
プライマリWINSサーバー	なし
セカンダリWINSサーバー	なし

※IPv6ではWINSアドレスの設定はありません。



構成設定シートの記入例(カスタムインストールサービス)

3. ■ ALB/AFT 設定

■ チーム番号0

チームモード ALB AFT

メンバーアダプター	<input checked="" type="checkbox"/> オンボードLAN1	<input checked="" type="checkbox"/> 優先プライマリ	<input type="checkbox"/> 優先セカンダリ
	<input checked="" type="checkbox"/> オンボードLAN2	<input type="checkbox"/> 優先プライマリ	<input checked="" type="checkbox"/> 優先セカンダリ
	<input type="checkbox"/> 拡張LAN1	<input type="checkbox"/> 優先プライマリ	<input type="checkbox"/> 優先セカンダリ
	<input type="checkbox"/> 拡張LAN2	<input type="checkbox"/> 優先プライマリ	<input type="checkbox"/> 優先セカンダリ

※IPv6、IPv4それぞれ個別に、または両方を選択することもできます。

IPv6アドレスを自動的に取得する

IPv6アドレス指定

項目	値
IPアドレス	
サブネットプレフィックス	
デフォルトゲートウェイ	

IPv4アドレスを自動的に取得する

IPv4アドレス指定

項目	値
IPアドレス	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	

DNSサーバーアドレスを自動的に取得する

※IPv7が指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。

DNSサーバーアドレスを自動的に取得する

※IPv7が指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。

IPv6用DNSアドレス指定

項目	値
プライマリDNSアドレス	
セカンダリDNSアドレス	

IPv4用DNSアドレス指定

項目	値
プライマリDNSアドレス	
セカンダリDNSアドレス	

WINSアドレスの指定

項目	値
プライマリWINSサーバー	なし
セカンダリWINSサーバー	なし

※IPv6ではWINSアドレスの設定はありません。

5. ネットワークサービスの設定

1. インターネット インフォメーション サービス (IIS) ※

<input checked="" type="checkbox"/> HTTP基本機能	静的なコンテンツ, 既定のドキュメント, ディレクトリの参照, HTTPエラー
<input checked="" type="checkbox"/> アプリケーション開発	ASP, CGI, ISAPI拡張
<input checked="" type="checkbox"/> 状態と診断	HTTPログ, 要求の監視
<input checked="" type="checkbox"/> セキュリティ	Windows認証, 要求フィルター
<input checked="" type="checkbox"/> パフォーマンス	静的なコンテンツの圧縮
<input checked="" type="checkbox"/> 管理ツール	IIS管理コンソール

※インターネット インフォメーション サービス (IIS) インストーラー既定値

2. 動的ホスト構成プロトコル (DHCP)

3. ドメイン ネーム システム (DNS)

4. Windows インターネット ネーム サービス (WINS)

5. ターミナルサービス ※必須

構成設定シートの記入例(カスタムインストールサービス)

6. バンドルソフトウェアの設定

1. ■ RAID ユーティリティ ※RAID構成の場合、各RAIDコントローラに対応した管理ソフトウェアが必須となります。		
○ MAGNIA ATA/SAS RAIDユーティリティ		
対象	オンボードRAID	
コンポーネント	● 標準 (RAIDサービス、RAIDコンソール)	
メディアチェック		
	● チェックあり*	
実行間隔	毎月第3	○ チェックなし
実行開始日(曜日)	水曜日	
実行日付(日)	-	
実行開始時刻(時)	0	
*管理者パスワードは「magnia」です。		
● Universal RAID ユーティリティ		
対象	オンボードRAID、RAIDコントローラ SC, SD, SE	
	● スタンダードモード	○ アドバンスモード
整合性チェック		
	● チェックあり	
実行間隔 (週or毎日)	4	○ チェックなし
実行開始日(曜日)	水曜日	
実行開始時刻(時)	0	
○ 東芝 RAID ユーティリティ		
対象	RAIDコントローラ T340/341, T381	
コンポーネント	■ 構成管理ツール ■ ログサービス ■ SNMPエージェント	
2. □ LANアダプター ユーティリティ		
	■ Intel(R) PROSet ※ALB/AFT指定時、必須	
※Intel(R) PROSetインストーラー既定値		
3. ■ HarnessEye/web エージェント ※必須 (IPv6機能は使用できません)		
	● デフォルト	○ 個別設定
※HarnessEye/web インストーラー 既定値。		
	<input type="checkbox"/> センサ情報	<input type="checkbox"/> 警告通知制御
	<input type="checkbox"/> S.E.L	<input type="checkbox"/> ログ収集
	<input type="checkbox"/> 自動サーバ復旧	<input type="checkbox"/> LAN Alerting
	<input type="checkbox"/> リモート制御	
	<input type="checkbox"/> パフォーマンス	
※機種によりインストール可能なエージェントが異なります。		
4. ■ 東芝LC TOOL ※必須		

7. サービスパックの設定

1. ● SP1 ○ SP2	
* Windows Server 2008 R2ではこの設定はありません。	

8. その他

1. ■ NMI ダンプ設定 ※必須 但し、機種により設定できないものは除きます。	
2. ■ 製品に添付されている注意シート(“XXXXをお買い上げのお客様へ”)に記載されている推奨修正モジュール及び設定の適用。 注) XXXX: 本体の製品名 ※必須	

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

■記入箇所

構成設定シートは「RAID 編」と「Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 編」に分かれていますのでご注意ください。

RAID 編

- ・ 作成日
- ・ 0. 発注担当者殿 記入欄
- ・ 1. RAID 設定
- ・ 2. システムパーティション設定

Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 編

- ・ 1. インストールの指定
- ・ 2. 追加パーティションの設定
- ・ 3. 基本情報の設定
- ・ 4. LAN アダプターの設定
- ・ 5. ネットワークサービスの設定
- ・ 6. バンドルソフトウェアの設定
- ・ 7. サービスパックの設定、その他

■記入方法

●作成日

作成日 | 2011/xx/xx

シート記入日を記入してください。

例：2011年3月1日の場合 2011/3/1

●お客様サイン欄

会社名	東芝北九州工場	所属	生産管理部
氏名	東芝 一郎		

構成設定シートの Excel ファイルに含まれる「サービス仕様書」シートをよく読み、サービス仕様様に同意される場合のみ記入してください。

ここで言う「お客様」とは本サービスをご利用いただく方を指します。最終ユーザーではなくシステムエンジニア(SE)様が本サービスを利用する場合は、SE様の情報をご記入ください。(手書きでなくても結構です。)

●発注担当殿ご記入欄

注文番号(本体項番)	ATC9753 - (- 0100)			台数 ※	1
ご担当営業殿	部課名	神奈川PC営業部	氏名	東芝 太郎	
	TEL	045-662-x x x x	E-mail	taro.toshiba@toshiba.co.jp	
ご担当SE殿	部課名	神奈川FS	氏名	東芝 花子	
	TEL	045-662-x x x x	E-mail	hanako.toshiba@toshiba.co.jp	
顧客名	XX株式会社				
備考					

記入欄	記入内容
注文番号	注文番号を記入してください。
台数	サービス対象となるサーバーの台数を記入してください。
ご担当営業殿	担当される営業様の情報を記入してください。
ご担当SE殿	担当されるSE様の情報を記入してください。SE不在の場合は記入不要です。
顧客名	サーバー納入先となるお客様の名前を記入してください。
備考	コメント等がありましたら記入してください。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

●RAID 設定

機種名 (形番)		MAGNIA3615R (SYU4230A)						
● RAID設定あり								
RAIDコントローラタイプ (形番)								
RAIDコントローラ SE (MSR3497A)								
ディスクベイ番号※	0	1	2	3	4	5	6	7
Disk容量 (GB)	146	146	146	146	146	146		
RAIDタイプ	△R1	△R1	◎R5	◎R5	◎R5	GBL-HS	無	無
ディスクベイ番号※	8	9	10	11	12	13	14	15
Disk容量 (GB)								
RAIDタイプ	無	無	無	無	無	無	無	無

※ディスクベイ番号は導入支援サービスガイドの「ディスクデバイスベイ番号一覧表」を参照ください。

RAID タイプ	記号	
RAID 0	□R0	
RAID 1	△R1	
RAID 5	◎R5	
RAID 6	◆R6	
RAID 10	▽R10-1	(グループ 1)
	▼R10-2	(グループ 2)
	◌R10-3	(グループ 3)
	◇R10-4	(グループ 4)
RAID 50	○R50-1	(グループ 1)
	●R50-2	(グループ 2)
Hot Spare	HS	RAIDコントローラオンボード
Global Hot Spare	GBL-HS	※RAIDコントローラ : SC, SD, SE T340/341 T381
Group※ Hot Spare	GRP-HS	
未設定	未	RAID未設定
Disk無し	無	

記入欄	記入内容
機種名 (形番)	MAGNIA シリーズの機種名と形番を記入してください。
RAID 設定あり/ RAID 設定なし	RAID 構成の場合は「RAID 設定あり」を選択(●印)し、RAID コントローラタイプを選択してください。プルダウンメニューから選択可能です。 RAID 無し構成の場合は「RAID 設定なし」を選択(●印)してください。
Disk 容量 (GB)	磁気ディスク装置の容量を記入してください。
RAID タイプ	選択した磁気ディスク装置に対する RAID タイプを記号で記入してください。 プルダウンメニューから選択できます。 上記の記入例では、以下の構成を表しています。 ・ ディスクベイ 0~5 に 146GB 磁気ディスク装置を 6 台接続(ディスクベイ 6~11 は空き) ・ ディスクベイ 0、1 の磁気ディスク装置で RAID1 を構成 ・ ディスクベイ 2、3、4 の磁気ディスク装置で RAID5 を構成 ・ ディスクベイ 5 の磁気ディスク装置はグローバルホットスペアに設定 ※LU1 は若いディスクシャーシ番号の RAID グループを記述してください。 ※Hot Spare の指定で「Dedicated HSP」を選択する場合は、「GRP-HS」を指定してください。

※MAGNIA シリーズ各機種 of ディスクベイ番号については「ディスクデバイスベイ番号一覧」を参照してください。

※RAID 構成に際しては本項の注意事項、および各装置の構成ガイド(オプション編)を参照ください。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

●LU(Logical Unit:論理ドライブ)設定

■ ディスクベイ番号					
LU番号	ディスクベイ番号	実効容量 (GB)	LU番号	ディスクベイ番号	実効容量 (GB)
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	0-1	146	<input type="checkbox"/> LU4		
<input checked="" type="checkbox"/> LU2	2-4	292	<input type="checkbox"/> LU5		
<input type="checkbox"/> LU3			<input type="checkbox"/> LU6		

記入欄	記入内容
LU番号	設定するLU(論理ドライブ)を「■」にしてください。
ディスクベイ番号	LUを構成するディスクのディスクベイ番号を記入してください。 上記の記入例では、以下の構成を表しています。 ・LU1はディスクベイ番号0、1のディスクで構成 ・LU2はディスクベイ番号2、3、4のディスクで構成 GRP-HS について 前項のRAID設定でGRP-HSを設定した場合は、GRP-HSを適用するLUにGRP-HSのディスクベイ番号を記入してください。上記の例でLU1にGRP-HSを設定する場合は「0-1, 5」と記入します。 GBL-HS について 全てのLUにGBL-HSを適用するとき、この欄に記入しません。 一部のLUにGBL-HSを適用したくない場合、適用したくないLUに「GBL-HS未適」と記入してください。上記の例でLU1に対してGBL-HSを適用したくない場合、「0-1, GBL-HS未適」と記入します。(注意; RAIDコントローラーによってこの指定ができない場合もあります。)
実効容量(GB)	LUの実効容量を記入してください。 ※実効容量とは、ディスク容量を単純に足し合わせたものではなく、ミラーリングやパリティに使用される容量を除いたOS上で使用できる実容量です。 ※LU1の実効容量は2TBを超えることができません。 上記の記入例では、以下の構成を表しています。 ・LU1は146GB×2台=292GBが合計容量ですが、RAID1構成にしているため、実効容量は半分の146GBになります。 ・LU2は146GB×3台=438GBが合計容量ですが、RAID5構成にしているため、実効容量はパリティを除いた292GBになります。

●システムパーティション設定

LU番号	論理ドライブ名	Windowsの種別	パーティションサイズ	ファイルシステム	パーティションタイプ
■ LU1	C:	Windows Server 2008/2008 R2	40 GB ※40GB～ 1GB単位	<input checked="" type="radio"/> NTFS <input type="radio"/> FAT32	<input checked="" type="radio"/> PR <input type="radio"/> EX
				PR:プライマリパーティション EX:拡張パーティション	

※パーティションサイズは(フルインストールの場合)40GB以上を推奨します。

記入欄	記入内容
パーティションサイズ	Cドライブのパーティションサイズを記入してください。 ※システムパーティション領域は、Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2では40GB以上を推奨します。 ※システムパーティションサイズの指定が無い場合は、デフォルト値(40GB)となります。 Windows Server 2008 R2でSystem ReservedシステムパーティションサイズはOSにしたがいます。(デフォルト値100MB) ※ファイルシステム(NTFS)の変更はできません。 ※Cドライブ以外のパーティション設定については別シートで設定できます。
ファイルシステム	NTFS、FAT32のどちらか選択(●印)してください。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

●インストールの設定

<input checked="" type="checkbox"/> フルインストール
アーキテクチャ <input checked="" type="radio"/> x86 (32ビット) <input type="radio"/> x86-64 (64ビット)

インストール方法は、フルインストール指定(デフォルト)になります。

アーキテクチャは「x86 (32 ビット)」または「x86-64 (64 ビット)」のいずれかを選択します。デフォルトは「x86 (32 ビット)」です。WindowsServer2008 R2 では「x86-64 (64 ビット)」のみです。

●追加パーティションの設定

1. <input checked="" type="checkbox"/> Disk デバイス					
LU番号	論理ドライブ名	パーティションサイズ	ファイルシステム	パーティションタイプ	
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	D:	20 GB	<input checked="" type="radio"/> NTFS <input type="radio"/> FAT32	<input checked="" type="radio"/> PR <input type="radio"/> EX	
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	E:	LU1:残り全て GB	<input checked="" type="radio"/> NTFS <input type="radio"/> FAT32	<input checked="" type="radio"/> PR <input type="radio"/> EX	
<input checked="" type="checkbox"/> LU2	F:	100 GB	<input checked="" type="radio"/> NTFS <input type="radio"/> FAT32	<input checked="" type="radio"/> PR <input type="radio"/> EX	
<input checked="" type="checkbox"/> LU2	G:	LU2:残り全て GB	<input checked="" type="radio"/> NTFS <input type="radio"/> FAT32	<input checked="" type="radio"/> PR <input type="radio"/> EX	
<input type="checkbox"/>	-	GB	<input type="radio"/> NTFS <input type="radio"/> FAT32	<input type="radio"/> PR <input type="radio"/> EX	
<input type="checkbox"/>	-	GB	<input type="radio"/> NTFS <input type="radio"/> FAT32	<input type="radio"/> PR <input type="radio"/> EX	

※各LUの最終ドライブのパーティションサイズは、“残り全て”を指定して下さい(※未使用領域がある場合を除く)。
PR:プライマリパーティション
EX:拡張パーティション

記入欄	記入内容
Disk デバイス	Cドライブ以外のパーティションを設定する場合に「 <input checked="" type="checkbox"/> 」を選択します。
LU 番号	パーティションを設定するLU 番号を記入します。プルダウンメニューから選択可能です。
論理ドライブ名	パーティションの論理ドライブ名を記入します。プルダウンメニューから選択可能です。
パーティションサイズ	パーティションサイズを記入してください。
ファイルシステム	NTFS、FAT32 のどちらを選択(●印)してください。
パーティションタイプ	プライマリパーティション、拡張パーティションのどちらかを選択(●印)してください。

2. <input checked="" type="checkbox"/> その他		
装置	論理ドライブ名	
<input checked="" type="checkbox"/> CD/DVD Drive	H:	
<input type="checkbox"/>	-	
<input type="checkbox"/>	-	
<input type="checkbox"/>	-	

記入欄	記入内容
その他	磁気ディスク装置以外のドライブ名を指定する場合に「 <input checked="" type="checkbox"/> 」を選択します
装置	CD/DVD 以外のデバイスを追加される場合に記載してください。
論理ドライブ名	パーティションの論理ドライブ名を記入します。プルダウンメニューから選択可能です。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

●基本情報の設定

	項目	書式	値
1.	ユーザー名 (半角換算50文字以内)	●全角	東芝北九州工場
2.	組織名 (半角換算50文字以内)	●全角	製造管理部
3.	コンピューター名(15文字以内)	▼半角英数字	KANR11
4.	ワークグループ名(14文字以内)	▼半角大文字	WG1
5.	Administratorパスワード (14文字以内) (英大小文字、数字、記号を使い6文字以上)		
	● デフォルト	▼半角文字	!Mag2A
	○ 個別設定	▼半角文字	
	○ なし		
6.	サーバーの役割	■ワークグループ	※変更不可

記入欄	記入内容
ユーザー名	全角(●全角)か半角(▼半角)を選択し、ユーザー名を記入します。 記入できる文字数は半角換算で50文字までです。 (注意)ユーザー名に「Administrator」を使用することはできません。
組織名	「●全角」か「▼半角」を選択し、組織名を記入します。 記入できる文字数は半角換算で50文字までです。
コンピューター名	コンピューター名を記入します。 記入できる文字は半角英数字で15文字までです。(大文字、小文字の区別はありません)
ワークグループ名	ワークグループ名を記入します。 記入できる文字は半角大文字のみで15文字までです。 (注意)コンピューター名と同じにすることはできません。
Administrator パスワード	Administrator(管理者)のパスワードを設定します。 「デフォルト」「個別設定」「なし」から1つを選択(●印)してください。 「デフォルト」のパスワードは「!Mag2A」となります。 「個別設定」を選択した場合は記入できる文字に制約があります。 ※ユーザーアカウント名またはフルネームに含まれる3文字以上連続する文字列は使用せず、長さ6文字以上で英大文字、英小文字、数字、記号(!,\$,#,%など)のうち3種を含むようにします。
サーバーの役割	サーバーの役割は「ワークグループ」のみ選択可能となります。 サーバーの役割は後で変更することができます。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

●LAN アダプターの設定

ALB/AFT 機能を使用しない場合と使用する場合で記入箇所が異なりますのでご注意ください。

■ALB/AFT 機能を使用しない場合

2. ■ LANアダプター

ALB/AFT を使用しない場合に選択 (■印) し、下記の各 LAN(オンボード LAN1/オンボード LAN2/拡張 LAN1, 2) を設定します。

<input checked="" type="checkbox"/> オンボード LAN 1 <small>※IPv6、IPv4それぞれ個別に、または両方を選択することもできます。</small>									
<input type="checkbox"/> IPv6アドレスを自動的に取得する	<input type="checkbox"/> IPv6アドレス指定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブネットプレフィックス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	IPアドレス		サブネットプレフィックス		デフォルトゲートウェイ	
項目	値								
IPアドレス									
サブネットプレフィックス									
デフォルトゲートウェイ									
<input checked="" type="checkbox"/> IPv4アドレスを自動的に取得する	<input type="checkbox"/> IPv4アドレス指定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブネットマスク</td> <td></td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	IPアドレス		サブネットマスク		デフォルトゲートウェイ	
項目	値								
IPアドレス									
サブネットマスク									
デフォルトゲートウェイ									
<input type="checkbox"/> DNSサーバーアドレスを自動的に取得する <small>※IPv7アドレス指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。</small>	<input type="checkbox"/> IPv6用DNSアドレス指定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セカンダリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリDNSアドレス		セカンダリDNSアドレス			
項目	値								
プライマリDNSアドレス									
セカンダリDNSアドレス									
<input checked="" type="checkbox"/> DNSサーバーアドレスを自動的に取得する <small>※IPv7アドレス指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。</small>	<input type="checkbox"/> IPv4用DNSアドレス指定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セカンダリDNSアドレス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	プライマリDNSアドレス		セカンダリDNSアドレス			
項目	値								
プライマリDNSアドレス									
セカンダリDNSアドレス									
<input type="checkbox"/> WINSアドレスの指定 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライマリWINSサーバー</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>セカンダリWINSサーバー</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table> <small>※IPv6ではWINSアドレスの設定はありません。</small>		項目	値	プライマリWINSサーバー	なし	セカンダリWINSサーバー	なし		
項目	値								
プライマリWINSサーバー	なし								
セカンダリWINSサーバー	なし								

記入欄	記入内容
オンボード LAN 1 オンボード LAN 2 拡張 LAN 1, 2	設定する LAN を選択 (■印) します。 LAN はオンボード LAN に加えて増設 LAN カード 1 つまで設定可能です。 オンボード LAN が 1 つしかない機種は、オンボード LAN 2 は記入不要です。 オンボード LAN 1 : 本体取扱説明書に” LAN コネクタ 1 ” または ” Ether 1 コネクタ ” または ” LAN コネクタ ” と記述されている LAN コネクタ。 オンボード LAN 2 : 本体取扱説明書に” LAN コネクタ 2 ” または ” Ether 2 コネクタ ” と記述されている LAN コネクタ。(搭載されていない機種有り) 拡張 LAN 1, 2 : オプション LAN カード (1 枚まで設定可能) (LAN カードに 1port しかない場合は ” 拡張 LAN 2 ” の記入は不要です。)
IP アドレス設定	IP アドレス設定を自動取得する場合は 「IP アドレスを自動的に取得する」 を選択 (●印) し、固定 IP にする場合は 「IP アドレス指定」 を選択 (●印) します。 「IP アドレス指定」 を選択した場合は以下の項目を記入してください。 - IP アドレス (必須) - サブネットマスク (必須) - デフォルトゲートウェイ (必須) ※IPv6 アドレス、IPv4 アドレスのいずれか、または両方を指定し、上の項目を記入します。(IPv6、IPv4 両方の自動取得の指定がデフォルトです。)
DNS アドレス設定	DNS アドレス設定を自動取得する場合は 「DNS サーバーアドレスを自動的に取得する」 を選択 (●印) し、DNS アドレスを指定する場合は 「DNS アドレス指定」 を選択 (●印) します。 「DNS アドレス指定」 を選択した場合は必ず以下の項目を記入してください。 - プライマリ DNS アドレス (必須) - セカンダリ DNS アドレス ※IPv6 用、IPv4 用のいずれか、または両方を指定し、上の項目を記入します。(IPv6、IPv4 両方の自動取得の指定がデフォルトです。)
WINS アドレス設定	WINS アドレスを指定する場合に選択 (■印) し、アドレスを入力します。 ※IPv6 を指定した場合、この設定はありません。

※HarnessEye/web をインストールしますと IPv6 機能は使用できません。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

■ALB/AFT 機能を使用する場合

3. ■ALB/AFT 設定

ALB/AFT 機能を使用する場合に選択(■印)し、下記のチーム設定をします。

■ チーム番号0			
チームモード	<input checked="" type="radio"/> ALB	<input type="radio"/> AFT	
メンバーアダプター	<input checked="" type="checkbox"/> オンボードLAN1	<input checked="" type="radio"/> 優先プライマリ	<input type="radio"/> 優先セカンダリ
	<input checked="" type="checkbox"/> オンボードLAN2	<input type="radio"/> 優先プライマリ	<input checked="" type="radio"/> 優先セカンダリ
	<input type="checkbox"/> 拡張LAN1	<input type="radio"/> 優先プライマリ	<input type="radio"/> 優先セカンダリ
	<input type="checkbox"/> 拡張LAN2	<input type="radio"/> 優先プライマリ	<input type="radio"/> 優先セカンダリ
※IPv6、IPv4それぞれ個別に、または両方を選択することもできます。			
<input type="radio"/> IPv6アドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv6アドレス指定		
	項目	値	
	IPアドレス		
	サブネットプレフィックス		
	デフォルトゲートウェイ		
<input checked="" type="radio"/> IPv4アドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv4アドレス指定		
	項目	値	
	IPアドレス		
	サブネットマスク		
	デフォルトゲートウェイ		
<input type="radio"/> DNSサーバーアドレスを自動的に取得する	<input type="radio"/> IPv6用DNSアドレス指定		
	項目	値	
	プライマリDNSアドレス		
	セカンダリDNSアドレス		
※IPv7に指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。	<input type="radio"/> IPv4用DNSアドレス指定		
	項目	値	
	プライマリDNSアドレス		
	セカンダリDNSアドレス		
<input checked="" type="radio"/> DNSサーバーアドレスを自動的に取得する	<input type="checkbox"/> WINSアドレスの指定		
	項目	値	
	プライマリWINSサーバー	なし	
	セカンダリWINSサーバー	なし	
※IPv7に指定がある場合、DNSサーバーアドレスは、自動取得できません。	※IPv6ではWINSアドレスの設定はありません。		

記入欄	記入内容
チーム番号0	チームは1つのみ設定可能です。
チームモード	ALB、AFTのいずれかを選択(●印)します。
メンバーアダプター	チームに含めるLANを選択(■印)し、優先度を選択(●印)します。
IPアドレス設定	IPアドレス設定を自動取得する場合は「IPアドレスを自動的に取得する」を選択(●印)し、固定IPにする場合は「IPアドレス指定」を選択(●印)します。 「IPアドレス指定」を選択した場合は以下の項目を記入してください。 - IPアドレス(必須) - サブネットマスク(必須) - デフォルトゲートウェイ(必須) ※IPv6アドレス、IPv4アドレスのいずれか、または両方を指定し、上の項目を記入します。(IPv6、IPv4両方の自動取得の指定がデフォルトです。)
DNSアドレス設定	DNSアドレス設定を自動取得する場合は「DNSサーバーアドレスを自動的に取得する」を選択(●印)し、DNSアドレスを指定する場合は「DNSアドレス指定」を選択(●印)します。 「DNSアドレス指定」を選択した場合は必ず以下の項目を記入してください。 - プライマリDNSアドレス(必須) - セカンダリDNSアドレス ※IPv6用、IPv4用のいずれか、または両方を指定し、上の項目を記入します。(IPv6、IPv4両方の自動取得の指定がデフォルトです。)
WINSアドレス設定	WINSアドレスを指定する場合に選択(■印)し、アドレスを入力します。 ※IPv6を指定した場合、この設定はありません。

※HarnessEye/webをインストールしますとIPv6機能は使用できません。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

● ネットワークサービスの設定

1.	<input type="checkbox"/>	インターネット インフォメーション サービス (I I S) ※	
	<input checked="" type="checkbox"/>	HTTP基本機能	静的なコンテンツ, 既定のドキュメント, ディレクトリの参照, HTTPエラー
	<input checked="" type="checkbox"/>	アプリケーション開発	ASP, CGI, ISAPI拡張
	<input checked="" type="checkbox"/>	状態と診断	HTTPログ, 要求の監視
	<input checked="" type="checkbox"/>	セキュリティ	Windows認証, 要求フィルター
	<input checked="" type="checkbox"/>	パフォーマンス	静的なコンテンツの圧縮
	<input checked="" type="checkbox"/>	管理ツール	IIS管理コンソール
※インターネット インフォメーション サービス (I I S) インストーラー既定値			

2.	<input type="checkbox"/>	動的ホスト構成プロトコル (D H C P)
3.	<input type="checkbox"/>	ドメイン ネーム システム (D N S)
4.	<input type="checkbox"/>	Windows インターネット ネーム サービス (W I N S)
5.	<input checked="" type="checkbox"/>	ターミナルサービス ※必須

記入欄	記入内容
インターネットインフォメーションサービス (IIS)	インターネットインフォメーションサービス(IIS)を使用する場合に選択(■印)します。 IIS 中の選択項目は固定です。(インストーラーの既定値です。)
動的ホスト構成プロトコル (DHCP)	動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を使用する場合に選択(■印)します。
ドメイン ネーム システム (DNS)	ドメインネームシステム(DNS)を使用する場合に選択(■印)します。
Windows インターネットネーミングサービス (WINS)	Windows インターネットネームサービス(WINS)を使用する場合に選択(■印)します。
ターミナルサービス	ターミナルサービスは標準インストールです。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

●バンドルソフトウェアの設定

1. ■ RAID ユーティリティ ※RAID構成の場合、各RAIDコントローラに対応した管理ソフトウェアが必須となります。

○ MAGNIA ATA/SAS RAIDユーティリティ	
対象	オンボードRAID
コンポーネント	
● 標準 (RAIDサービス、RAIDコンソール)	
メディアチェック	
● チェックあり*	
実行間隔	毎月第3
実行開始日(曜日)	水曜日
実行日付(日)	—
実行開始時刻(時)	0
*管理者パスワードは「magnia」です。	
○ チェックなし	

● Universal RAID ユーティリティ	
対象	オンボードRAID, RAIDコントローラ SC, SD, SE
● スタンダードモード	
○ アドバンスモード	
整合性チェック	
● チェックあり	
実行間隔 (週or毎日)	4
実行開始日(曜日)	水曜日
実行開始時刻(時)	0
○ チェックなし	

○ 東芝 RAID ユーティリティ	
対象	RAIDコントローラ T340/341, T381
コンポーネント	
■ 構成管理ツール	■ ログサービス
■ SNMPエージェント	

記入欄	記入内容
MAGNIA ATA/SAS RAID ユーティリティ Universal RAID ユーティリティ 東芝 RAID ユーティリティ	RAID 構成の場合、RAID ユーティリティのインストールが必須となります。 RAID コントローラの種類によって RAID ユーティリティが異なりますので、該当するユーティリティを選択(●印)します。
Check Consistency(整合性のチェック) メディアチェック	定期的なディスクチェックの設定が可能です。(東芝 RAID を除く) 定期的なディスクチェックをする場合は「チェックあり」を選択(●印)し、チェックする時間を選択します。(「チェックあり」がデフォルトです。 「ATA/SAS RAID ユーティリティ」では「実行日付」の選択はありません。)サーバーを安定して運用するために、ディスクのチェックをお勧めします。

構成設定シートの記入方法(カスタムインストールサービス)

2.	<input type="checkbox"/> LANアダプター ユーティリティ	
	<input checked="" type="checkbox"/> Intel (R) PROSet	※ALB/AFT指定時、必須
	※Intel (R) PROSetインストーラー既定値	

記入欄	記入内容
LAN アダプター ユーティリティ	オンボード LAN 及び増設 LAN カード用のユーティリティを使用する場合に選択 (■印) します。 ALB/AFT 機能を使用する場合は必須選択となります。

3.	<input checked="" type="checkbox"/> HarnessEye/web エージェント ※必須 (IPv6機能は使用できません)	
	<input checked="" type="checkbox"/> デフォルト	<input type="checkbox"/> 個別設定
	※HarnessEye/web インストーラー既定値。	
	<input type="checkbox"/> センサ情報	<input type="checkbox"/> 警告通知制御
	<input type="checkbox"/> S. E. L	<input type="checkbox"/> ログ収集
	<input type="checkbox"/> 自動サーバ復旧	<input type="checkbox"/> LAN Alerting
	<input type="checkbox"/> リモート制御	
	<input type="checkbox"/> パフォーマンス	
	※機種によりインストール可能なエージェントが異なります。	

記入欄	記入内容
HarnessEye/web エージェント	運用管理ツール (HarnessEye/web) のエージェント機能は必須選択となります。 HarnessEye/web の S. E. L は、MAGNIA 障害解析に非常に有効な情報となるシステムイベントログ (SEL) を管理する機能です。 HarnessEye/web エージェントを標準インストールする場合は「デフォルト」を選択 (●印)、詳細選択する場合は「個別設定」を選択 (●印) します。 HarnessEye/web エージェントは機種によってインストール可能な機能が異なります。 ※HarnessEye/web をインストールしますと IPv6 機能は使用できません。

4.	<input checked="" type="checkbox"/> 東芝 LC TOOL	※必須
----	--	-----

記入欄	記入内容
東芝 LC TOOL	東芝 LC TOOL のインストールは必須選択となっております。 東芝 LC TOOL はシステム構成情報を採取するツールであり、お客様の障害を解決するための情報収集に非常に役立ちます。

●サービスパックの設定

1.	<input checked="" type="checkbox"/> SP1	<input type="checkbox"/> SP2	
----	---	------------------------------	--

サービスパック 2 のインストールを選択します。(デフォルトは SP1 となっております)
Windows Server 2008 R2 ではこの設定はありません。

●その他

1.	<input checked="" type="checkbox"/> NMI ダンプ設定	※必須 但し、機種により設定できないものは除きます。
----	---	----------------------------

2.	<input checked="" type="checkbox"/> 製品に添付されている注意シート ("XXXXをお買い上げのお客様へ") に記載されている推奨修正モジュール及び設定の適用。 注) XXXX : 本体の製品名	※必須
----	--	-----

記入欄	記入内容
NMI ダンプ	NMI ダンプの設定は必須選択となっております。 NMI ダンプとは、メモリダンプを採取するために NMI ボタンを有効にする設定であり、お客様の障害を解決するための情報収集に非常に役立ちます。
製品に添付されている注意シートの修正モジュールの適用	Windows を使用する上での注意事項が製品添付の注意シートに記載されています。カスタムインストールサービスではこのシートに記載された推奨設定を行い出荷いたします。

RAID 設定カスタマイズサービス 仕様

■RAID 設定カスタマイズサービス対象モデル

本サービスは、MAGNIA シリーズの以下のモデルが対象となります。

・RAID を構築可能な MAGNIA シリーズ

※ Windows プレインストールモデルを購入された場合は、システムパーティション設定を行います。

■サービス形番・価格

サービス名称	形番	価格(税込)	価格(税抜)	備考
RAID 設定カスタマイズサービス	ACR3002N	23,625 円	22,500 円	

■サービスの適用範囲

本サービスの適用範囲は以下のとおりです。希望される構成は、事前に構成設定シートに記入していただきます。

- ・磁気ディスク装置数 : 16 台以内
- ・RAID コントローラー数 : 1or2 枚
- ・ホットスペア指定 : 可 (グループおよびグローバルを選択)
- ・RAID レベル : 0, 1, 5, 6, 10, 50
(機種および RAID コントローラーのタイプにより構築可能な RAID レベルが異なります。詳細についてはハードウェア構成ガイド(オプション編)の「RAID 活用法」を参照してください。)

■サービスの購入条件

ダウンロードした構成設定シートに設定項目を記入のうえ、MAGNIA シリーズ本体と同時に注文してください。

※MAGNIA 本体を購入した後に本サービスの適用はできません。

■注意事項

- ・東芝純正以外のオプション部品を使用しているハードウェアに、本サービスは対応できません。
- ・OS でのソフトウェア RAID 設定は行ないません。
- ・論理ドライブ (C:) はプライマリパーティションとなります。
- ・お客様が指定できるシステムパーティションサイズは、40GB(推奨)～ 1GB 単位となります。Windows Storage Server 2008 では 50GB(固定)にします。
- ・ベーシックモデル(OS なしモデル)、OS バンドルモデルと同時に購入された場合は RAID 設定のみとなり、システムパーティション設定は行いません。
- ・ハードウェア及びソフトウェアの保守は本サービスに含まれません。
- ・本サービスは出荷時 1 回限りのサービスです。磁気ディスク装置の故障などによりシステムのデータが失われた場合は、お客様自身で再構築していただく必要があります。
- ・マスターブートレコード(MBR)形式の論理ドライブでは 2TB より大きい論理ドライブ容量を使用することができません。Windows Server をインストールする論理ドライブの容量は 2TB 以下に設定してください。残りの容量を別の論理ドライブに設定することで 2TB を超える領域が使用できます。LU1 の実効容量を設定する際は注意してください。ディスクドライブ 2TB 以上を使用し RAID 構成を組む場合、装置、RAID コントローラによっては制約がある場合があります。各装置の構成ガイド(オプション編)などを参照してください。

構成設定シートの記入例 (RAID 設定カスタマイズサービス)

ご担当営業殿 → (株)東芝 デジタルプロダクツ&ネットワーク社 (INSジ) [INS営] (SL営2)

RAID設定カスタマイズ・サービス 構成設定シート

作成日 2011/xx/xx

◎東芝担当営業部記入欄

JOB-項番 (本体項番)	-	(-)	台数
---------------	---	-----	----

○ 発注担当殿ご記入欄

注文番号 (本体項番)	ATC9753 - (- 0100)			台数 ※	10
ご担当営業殿	部課名	神奈川PC営業部	氏名	東芝 太郎	
	TEL	045-662-xxxx	E-mail	taro.toshiba@toshiba.co.jp	
ご担当SE殿	部課名	神奈川FS	氏名	東芝 花子	
	TEL	045-662-xxxx	E-mail	hanako.toshiba@toshiba.co.jp	
顧客名	XX株式会社				
備考	※10台全て同一設定でお願いします。				

※本シートは1構成1枚です。但し、同一HW構成で尚且つ同一設定内容に限り1枚のシートで複数台の指定が出来ます。

(お断り) : このたびご記入いただくお客様の個人情報は、本サービスを行なうために利用させていただきます。

RAID設定カスタマイズ・サービス 設定内容

1. RAID設定

機種名 (形番)	MAGNIA3615R (SYU4230A)							
RAIDコントローラタイプ (形番)	RAIDコントローラ SE (MSR3497A)							
ディスクベイ番号※	0	1	2	3	4	5	6	7
Disk容量 (GB)	73	73	73	73	73	73		
RAIDタイプ	△R1	△R1	◎R5	◎R5	◎R5	GBL-HS	無	無
ディスクベイ番号※	8	9	10	11	12	13	14	15
Disk容量 (GB)								
RAIDタイプ	無	無	無	無	無	無	無	無

RAIDタイプ	記号	
RAID 0	<input type="checkbox"/> R0	
RAID 1	<input type="checkbox"/> △R1	
RAID 5	<input checked="" type="checkbox"/> ◎R5	
RAID 6	<input checked="" type="checkbox"/> ◆R6	
RAID 10	<input type="checkbox"/> ▽R10-1	(グループ1)
	<input type="checkbox"/> ▼R10-2	(グループ2)
	<input type="checkbox"/> ∴R10-3	(グループ3)
	<input type="checkbox"/> ◇R10-4	(グループ4)
RAID 50	<input type="checkbox"/> ○R50-1	(グループ1)
	<input checked="" type="checkbox"/> ●R50-2	(グループ2)
HotSpare	HS	RAIDコントローラ: オンボード
Global HotSpare	GBL-HS	※RAIDコントローラ: SC, SD, SE T340/341 T381
Group※ HotSpare	GRP-HS	
未設定	未	RAID未設定
Disk無し	無	

※ディスクベイ番号は導入支援サービスガイドの「ディスクデバイス番号一覧表」を参照ください。

ディスクベイ番号

LU番号	ディスクベイ番号	実効容量 (GB)	LU番号	ディスクベイ番号	実効容量 (GB)
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	0-1	73	<input type="checkbox"/> LU4		
<input checked="" type="checkbox"/> LU2	2-4	146	<input type="checkbox"/> LU5		
<input type="checkbox"/> LU3			<input type="checkbox"/> LU6		

※GRP-HS (Dedicated HSPを含む)はLU (RAIDグループ)の構成Diskです。ディスクベイ番号欄に必ず記述して下さい。

※GBL-HSを適用しないLU (RAIDグループ)は、" GBL-HS:未適" とディスクベイ番号欄に記述して下さい。

※LU1は若いDiskシャシー番号のRAIDグループを記述して下さい。

※機種およびRAIDコントローラタイプにより、構築可能なRAIDレベルが異なります。

MBR形式の論理ドライブでは2TBより大きい容量を使用することができません。2TBを超えるディスクベイを構築する場合はご注意ください。

詳細についてはハードウェア構成ガイド (オプション編)の「RAID活用法」を参照してください。

2. システムパーティション設定

LU1 パーティション設定						
<input checked="" type="checkbox"/> ベーシックモデル、もしくは、バンドルモデル ※パーティション設定は行ないません						
<input type="checkbox"/> プレインストールモデル						
LU番号	論理ドライブ名	Windowsの種類	パーティションサイズ	ファイルシステム	パーティションタイプ	
■ LU1	C:	Windows Storage Server 2003 R2	<input type="checkbox"/> 10 GB (固定) ※	● NTFS	● PR	
		Windows Server 2008/2008 R2	<input checked="" type="checkbox"/> 40 GB			
		Windows Storage Server 2008	<input type="checkbox"/> ※40GB~1GB単位			
			50 GB (固定) ※	PR:プライマリパーティション 論理ドライブD:残り全部 (変更不可)		

※パーティションサイズはWindows Server 2008/Windows Server 2008 R2では、フルインストールの場合、40GB以上を推奨します。

※Storage ServerモデルのパーティションサイズはWSS 2003 R2では10GB、WSS 2008では50GBに指定 (固定) します。

JOB-項番 (本体項番)	-	(-)
---------------	---	-----

※上記内容が転記されますので記述しないで下さい。

構成設定シートの記入方法 (RAID 設定カスタマイズサービス)

■ 記入箇所

以下の欄の網掛け部分について、正確に記入してください。

- ・ 作成日
- ・ 0. 発注担当者殿 記入欄
- ・ 1. RAID 設定
- ・ 2. システムパーティション設定

■ 記入方法

● 作成日

作成日	2011/xx/xx
-----	------------

記入欄	記入内容
作成日	作成日を記入してください。 <例>2011年3月1日の場合 2011/3/1

● 発注担当者ご記入欄

注文番号(本体項番)	ATC9753 - (- 0100)			台数 ※	1
ご担当営業殿	部課名	神奈川PC営業部	氏名	東芝 太郎	
	TEL	045-662-x x x x	E-mail	taro.toshiba@toshiba.co.jp	
ご担当SE殿	部課名	神奈川FS	氏名	東芝 花子	
	TEL	045-662-x x x x	E-mail	hanako.toshiba@toshiba.co.jp	
顧客名	XX株式会社				
備考	※10台全て同一設定でお願いします。				

記入欄	記入内容
ご担当者営業殿	担当営業殿の所属、氏名、電話番号、メールアドレスを記入してください。
ご担当 SE 殿	担当 SE 殿の所属、氏名、電話番号、メールアドレスを記入してください。
顧客名	お客様のお名前を記入してください。
備考	コメント等がありましたら記入してください。

構成設定シートの記入方法 (RAID 設定カスタマイズサービス)

●RAID 設定

機種名 (形番)	MAGNIA3615R (SYU4230A)							
RAIDコントローラタイプ (形番)	RAIDコントローラ SE (MSR3497A)							
ディスクベイ番号※	0	1	2	3	4	5	6	7
Disk容量 (GB)	73	73	73	73	73	73		
RAIDタイプ	△R1	△R1	◎R5	◎R5	◎R5	GBL-HS	無	無
ディスクベイ番号※	8	9	10	11	12	13	14	15
Disk容量 (GB)								
RAIDタイプ	無	無	無	無	無	無	無	無

※ディスクベイ番号は導入支援サービスガイドの「ディスクデバイスベイ番号一覧表」を参照ください。

RAIDタイプ	記号	
RAID 0	□R0	
RAID 1	△R1	
RAID 5	◎R5	
RAID 6	◆R6	
RAID 10	▽R10-1	(グループ 1)
	▼R10-2	(グループ 2)
	⋮R10-3	(グループ 3)
	◇R10-4	(グループ 4)
RAID 50	○R50-1	(グループ 1)
	●R50-2	(グループ 2)
HotSpare	HS	RAIDコントローラ: オンボード
Global HotSpare	GBL-HS	※RAIDコントローラ: SC, SD, SE
Group※ HotSpare	GRP-HS	T340/341 T381
未設定	未	RAID未設定
Disk無し	無	

記入欄	記入内容
機種名 (形番)	MAGNIA シリーズの機種名と形番を記入してください。
RAID コントローラタイプ (形番)	使用する RAID コントローラと形番を記入してください。 Excel 版の構成設定シートではプルダウンメニューから選択できます。
Disk 容量 (GB)	磁気ディスク装置の容量を記入してください。
RAID タイプ	選択した磁気ディスク装置に対する RAID タイプを記号で記入してください。 Excel 版の構成設定シートではプルダウンメニューから選択できます。 上記の記入例では、以下の構成を表しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・ディスクベイが 12 スロットあり、73GB 磁気ディスク装置を 6 台接続しています。 ・ディスクベイ番号 0、1 の磁気ディスク装置で RAID1 を構成します。 ・ディスクベイ番号 2、3、4 の磁気ディスク装置で RAID5 を構成します。 ・ディスクベイ番号 5 の磁気ディスク装置はグローバルホットスペア用として待機しています。 ・ディスクベイ番号 6~11 は空きドライブです。 <p>※LU1 は若いディスクシャーシ番号の RAID グループを記述してください。 ※Hot Spare の指定で「Dedicated HSP」を選択する場合は、「GRP-HS」を指定してください。</p>

※MAGNIA シリーズ各機種のディスクベイ番号については「ディスクデバイスベイ番号一覧表」を参照してください。

※RAID 構成に際しては本項の注意事項、および各装置の構成ガイド(オプション編)を参照ください。

構成設定シートの記入方法 (RAID 設定カスタマイズサービス)

● ディスクベイ番号

LU番号	ディスクベイ番号	実効容量 (GB)
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	0-1	73
<input checked="" type="checkbox"/> LU2	2-4	146
<input type="checkbox"/> LU3		

LU番号	ディスクベイ番号	実効容量 (GB)
<input type="checkbox"/> LU4		
<input type="checkbox"/> LU5		
<input type="checkbox"/> LU6		

記入欄	記入内容
LU 番号	設定する LU (論理ドライブ) 番号を「 <input checked="" type="checkbox"/> 」にしてください。
ディスクベイ番号	LU を構成するディスクのディスクベイ番号を記入してください。 上記の記入例では、以下の構成を表しています。 ・ LU1 はディスクベイ番号 0、1 のディスクで構成 ・ LU2 はディスクベイ番号 2、3、4 のディスクで構成 GRP-HS について 前項の RAID 設定で GRP-HS を設定した場合は、GRP-HS を適用する LU に GRP-HS のディスクベイ番号を記入してください。上記の例で LU1 に GRP-HS を設定する場合は「0-1, 5」と記入します。 GBL-HS について 全ての LU に GBL-HS を適用するとき、この欄に記入しません。 一部の LU に GBL-HS を適用したくない場合、適用したくない LU に「GBL-HS 未適」と記入してください。上記の例で LU1 に対して GBL-HS を適用したくない場合、「0-1, GBL-HS 未適」と記入します。(注意 ; RAID コントローラーによってこの指定ができない場合もあります。)
Disk 容量 (GB)	LU の実効容量を記入してください。 ※実効容量とは、ディスク容量を単純に足し合わせたものではなく、ミラーリングやパリティに使用される容量を除いた OS 上で使用できる実容量です。 ※LU1 の実効容量は 2TB を超えることができません。 上記の記入例では、以下の構成を表しています。 ・ LU1 は 73GB × 2 台 = 146GB が合計容量ですが、RAID1 構成にしているため、実効容量は半分の 73GB になります。 ・ LU2 は 73GB × 3 台 = 219GB が合計容量ですが、RAID5 構成にしているため、実効容量はパリティを除いた 146GB になります。

● システムパーティション設定

LU1 パーティション設定						
<input checked="" type="checkbox"/> ベーシックモデル、もしくは、バンドルモデル ※パーティション設定は行ないません						
<input type="checkbox"/> プレインストールモデル						
LU番号	論理ドライブ名	Windows の種別	パーティションサイズ	ファイルシステム	パーティションタイプ	
<input checked="" type="checkbox"/> LU1	C :	Windows Storage Server 2003 R2	<input type="checkbox"/> 10 GB (固定) ※	<input checked="" type="checkbox"/> NTFS	PR:プライマリパーティション 論理ドライブ D:残り全部 (変更不可)	
		Windows Server 2008/2008 R2	<input checked="" type="checkbox"/> 40 GB ※40GB~ 1GB単位			
		Windows Storage Server 2008	<input type="checkbox"/> 50 GB (固定) ※			
※パーティションサイズは Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 では、フルインストールの場合、40GB 以上を推奨します。 ※Storage Server モデルのパーティションサイズは WSS 2003 R2 では 10GB、WSS 2008 では 50GB に指定 (固定) します。						

記入欄	記入内容
モデルの選択	ベーシックモデル (OS 無しモデル)、OS バンドルモデルと同時に購入される場合はベーシックモデルを <input checked="" type="checkbox"/> にしてください。プレインストールモデルと同時に購入される場合は、プレインストールモデルを <input checked="" type="checkbox"/> にしてください。
パーティションサイズ	C ドライブのシステムパーティション領域を選択または記入してください。 ※システムパーティション領域は、40GB 以上を推奨します。システムパーティションサイズの指定が無い場合は、デフォルト値 (40GB) となります。Windows Server 2008 R2 で System Reserved システムパーティションサイズは OS にしたがいます。(デフォルト値 100MB) Storage Server モデルのパーティションサイズは WSS 2003 R2 では 10GB、WSS 2008 では 50GB にします。(固定です。) ※ファイルシステム (NTFS) の変更はできません。 ※パーティションサイズの設定ができるのは、C ドライブのみです。

注意
 ※ベーシックモデル、OS バンドルモデルと同時に購入された場合は、パーティション設定は行われません。

ディスクデバイスベイ番号一覧

■デバイスベイ番号の記入について

MAGNIA シリーズ各機種のデバイスベイ番号対応を元に、構成設定シートに記入してください

MAGNIA3615R ドライブ数 : 12																						
ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)							RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5															
	Disk容量 (GByte)																					
	RAIDタイプ																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)							RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11															
	Disk容量 (GByte)																					
	RAIDタイプ																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	12	13	14	15	Disk容量 (GByte)	記入不要				RAIDタイプ	記入不要									
	ディスクベイ番号	12	13	14	15																	
	Disk容量 (GByte)	記入不要																				
	RAIDタイプ	記入不要																				

ディスクデバイスベイ番号一覧

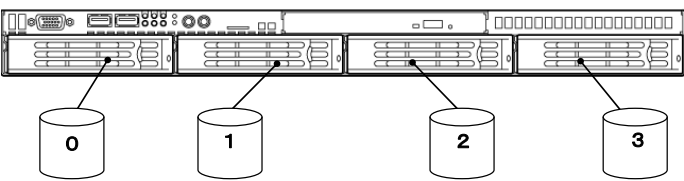
MAGNIA3600 ドライブ数 : 16

ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ディスクベイ番号</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)							RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5															
	Disk容量 (GByte)																					
	RAIDタイプ																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ディスクベイ番号</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)							RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11															
	Disk容量 (GByte)																					
	RAIDタイプ																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ディスクベイ番号</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	12	13	14	15	Disk容量 (GByte)					RAIDタイプ										
	ディスクベイ番号	12	13	14	15																	
	Disk容量 (GByte)																					
	RAIDタイプ																					

ディスクデバイスベイ番号一覧

MAGNIA2615R ドライブ数 : 6																							
ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																						
<p>The diagram shows a server chassis with six disk bays. Bays 0, 2, and 4 are located in the top row, and bays 1, 3, and 5 are in the bottom row. Each bay is represented by a cylinder icon with its corresponding number.</p>	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)							RAIDタイプ							
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5																
	Disk容量 (GByte)																						
	RAIDタイプ																						
		<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要					
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11																
	Disk容量 (GByte)	記入不要																					
	RAIDタイプ	記入不要																					
		<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	12	13	14	15	Disk容量 (GByte)	記入不要				RAIDタイプ	記入不要									
	ディスクベイ番号	12	13	14	15																		
	Disk容量 (GByte)	記入不要																					
	RAIDタイプ	記入不要																					

ディスクデバイスベイ番号一覧

MAGNIA1105R ドライブ数 : 4																							
ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																						
 <p>0 1 2 3</p>	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)					記入不要		RAIDタイプ					記入不要		
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5																
	Disk容量 (GByte)					記入不要																	
	RAIDタイプ					記入不要																	
		<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要					
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11																
	Disk容量 (GByte)	記入不要																					
	RAIDタイプ	記入不要																					
		<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	12	13	14	15	Disk容量 (GByte)	記入不要				RAIDタイプ	記入不要									
	ディスクベイ番号	12	13	14	15																		
	Disk容量 (GByte)	記入不要																					
	RAIDタイプ	記入不要																					

ディスクデバイスベイ番号一覧

MAGNIA LiTE42S ドライブ数 : 4																						
ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)					記入不要		RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5															
	Disk容量 (GByte)					記入不要																
	RAIDタイプ																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6"></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11															
	Disk容量 (GByte)	記入不要																				
	RAIDタイプ																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	12	13	14	15	Disk容量 (GByte)	記入不要				RAIDタイプ										
ディスクベイ番号	12	13	14	15																		
Disk容量 (GByte)	記入不要																					
RAIDタイプ																						

MAGNIA LiTE42S ホットプラグ ドライブ数 : 2																						
ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)					記入不要		RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5															
	Disk容量 (GByte)					記入不要																
	RAIDタイプ																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6"></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ						
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11															
	Disk容量 (GByte)	記入不要																				
	RAIDタイプ																					
	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="4">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	12	13	14	15	Disk容量 (GByte)	記入不要				RAIDタイプ										
ディスクベイ番号	12	13	14	15																		
Disk容量 (GByte)	記入不要																					
RAIDタイプ																						

ディスクデバイスベイ番号一覧

MAGNIA CT400/SATA モデル ドライブ数 : 2																																																																
ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																																																															
<p>Diagram showing the front panel of the MAGNIA CT400/SATA model. Two disk bays are highlighted with callouts: bay 1 (top) and bay 0 (bottom).</p>	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要						ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要						ディスクベイ番号	12	13	14	15			Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要					
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5																																																									
	Disk容量 (GByte)	記入不要																																																														
	RAIDタイプ	記入不要																																																														
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11																																																									
	Disk容量 (GByte)	記入不要																																																														
	RAIDタイプ	記入不要																																																														
	ディスクベイ番号	12	13	14	15																																																											
	Disk容量 (GByte)	記入不要																																																														
	RAIDタイプ	記入不要																																																														

MAGNIA CT400/SAS ホットプラグモデル ドライブ数 : 3																																																																
ディスクベイ番号対応	RAID 設定記入欄																																																															
<p>Diagram showing the front panel of the MAGNIA CT400/SAS Hot Plug model. Three disk bays are highlighted with callouts: bay 0 (top), bay 1 (middle), and bay 2 (bottom).</p>	<table border="1"> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>ディスクベイ番号</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>Disk容量 (GByte)</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> <tr> <td>RAIDタイプ</td> <td colspan="6">記入不要</td> </tr> </table>	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要						ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11	Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要						ディスクベイ番号	12	13	14	15			Disk容量 (GByte)	記入不要						RAIDタイプ	記入不要					
	ディスクベイ番号	0	1	2	3	4	5																																																									
	Disk容量 (GByte)	記入不要																																																														
	RAIDタイプ	記入不要																																																														
	ディスクベイ番号	6	7	8	9	10	11																																																									
	Disk容量 (GByte)	記入不要																																																														
	RAIDタイプ	記入不要																																																														
	ディスクベイ番号	12	13	14	15																																																											
	Disk容量 (GByte)	記入不要																																																														
	RAIDタイプ	記入不要																																																														

MAGNIA、SetupInstructorは、株式会社東芝の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

その他掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標もしくは登録商標として使用している場合があります。

誤動作や故障により、本商品の記憶内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害、および本製品の使用不能により生じたお客様の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

大切なデータなどは、必ずお客様の責任の下、普段からこまめにバックアップされるようお願いいたします。

株式会社 **東芝** ネットワーク&ソリューション統括

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 TEL(03)3457-3019 E-mail:pcserver@ieg.toshiba.co.jp



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず
「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

本ガイドに掲載の商品の価格には、据付調整費、使用済み商品のお引取り費等は含まれておりません。